社会基盤・産業活動支える

配管機材・技術

PR

省人・効率化に寄与

パイプやバルブ、継ぎ手、支持具など多種多様な機器をその分野に内包する配管機材。気体や液体などの流体を安定的に搬送する役割を担い、社会基盤、産業活動の根幹を支えている。近年、関係メーカーはより安心・安全で、効率的な流体の利用に軸足を置き、品質や性能を追求。少子・高齢化の中で労働人口の減少を見据えて、施工作業の省人化、効率化に寄与する製品開発に取り組んでいる。

配管機材には安全性や耐久性、耐食性、耐熱性、耐震性、施工性など、目的に応じて、さまざまな性能が求められる。メーカーはニーズに合わせてこうした要求に応える高品質な製品の提供に力を注ぐ。また関連展示会では環境性能や施工の効率性も注目を集める。施工現場は人手不足が顕在化しており、作業をどれだけ効率化できるかが問われるようになってきている。

こうした中、配管とバルブ、継ぎ手などを納品前に工場であらかじめ溶接し施工現場に送るメーカーや商社が増えてきた。接続の簡便性を高めたり、軽量化したりするなど各社が工夫を凝らし、現場作業者の負担軽減に取り組んでいる。

社会課題を解決する

シール材メーカーがフッ素樹脂代替製品の開発を強化するなど社会課題に対応する取り組みも広がる。また脱炭素に向けた水素活用が進む中、配管向けのセンサー開発も進む。

2025年に産業資材などを手がける大手メーカーが水素を検知するフィルム状センサーと無線識別（RFID）タグを使ったシステムを発表した。着火リスクを大幅に低減したほか、固定型センサーで対応できなかった部分にも使用でき、水素設備の安全性向上に貢献する。

自然災害が頻発化、激甚化する昨今、インフラの老朽化もあって配管機材の需要は堅調だ。地震による伸縮や曲がりなど変異や変形に強い伸縮可とう管を開発したメーカーは防災ニーズに狙いを定める。

ドローンを活用した配管検査システム、サービスなども次々と登場しており、社会課題の解決につながる技術・製品の登場にも注目が集まる。

有力企業の製品・技術

勝川熱工

大阪府松原市で1934年に創業した勝川熱工は、産業用熱交換器の専門メーカーとして幅広い分野に製品を供給している。多様な工業製品の加熱・冷却工程で同社の熱交換器が活用され、製造現場を支える。

近年は環境負荷軽減を目的とした排熱処理の需要も拡大。生産工程の効率化、ゴミ処理場や下水処理場、発電所での空気予熱や熱回収など、エネルギー効率向上に寄与する設備を提供している。

2025年10月には管工事業の建設業許可を得た。これまでの設計・製造に加え、現場での施工までワンストップで対応できるようになり、導入の迅速化やコスト最適化を提供できる体制が整った。

一方、熱交換器の設計の知識と経験を生かし、カーボンニュートラル（温室効果ガス排出量実質ゼロ）実現に向けた提案も積極的に進める。地域産業への貢献が評価されているほか、その高い技術力と創造力も注目を集めている。

豊富な実績とノウハウ
国内および、世界各国の各種産業分野で豊富な納入実績を持ちます。

KATSUKAWA

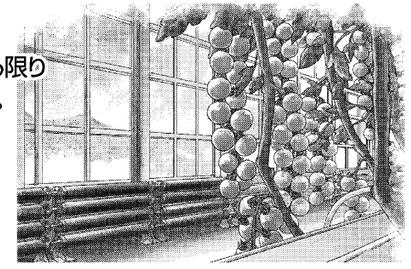
生産設備の頼れるパートナー

エロフィンチューブ（フィン付放熱管）

排温水、地熱利用、温泉水利用の
放熱管として乾燥、融雪など様々な
用途に活用されています。

施設園芸・植物工場に

環境設備用
温水/蒸気発生器
（プール・サウナ用）
植物/農作物ハウス用
暖房用・設備配管放熱用
等



- 材質は、SS·SUS·CUの組み合わせを自由に行えます。規格、寸法はできる限りご希望にお応え致します。腐食に強い溶融亜鉛メッキ加工も対応可能です。
- 弊社では長年の経験と想像力で様々な機器に対応できるような設計力を持っております。
- 納品から設置工事まで幅広く対応しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

産業用熱交換器専業メーカー
勝川熱工株式会社

営業部・工場
〒578-0921 大阪府東大阪市水走5丁目2番32号
TEL072(967)2255 FAX072(967)2256
建設業許可 管工事業 大阪府知事 許可(般-7)第164008号